

エコアクション 21

環境経営レポート

(令和3年度)

運用期間：令和3年4月～令和4年3月



令和4年6月30日

有限会社 豊原商会

目次

1. 環境経営方針	2
2. 組織の概要	3～6
3. 環境経営目標及びその実績	7
4. 環境経営計画及び取組結果とその評価、 次年度の取組内容	8～11
5. 環境関連法規などの遵守状況の確認及び評価の結果、 並びに違反、訴訟などの有無	12
6. 代表者による全体の評価と見直し・指示	13

1.環境経営方針

基本理念

有限会社豊原商会は、自然とのよりよい共存のために地域環境の改善を目指し、主業務である産業廃棄物処理事業の活動を通じて地域環境の保全に積極的に取り組みます。

そのために社員一同が常に環境問題に対して積極的に行動し、次世代に継承できる環境の実現を目指します。

行動指針

環境経営システムを構築・運用し、定期的に見直すことによって、地域環境保全活動の継続的な改善を図ります。

1. 行政と一体となって、廃棄物の分別を徹底します。
2. 二酸化炭素の排出量の削減に努めます。
3. 節水に取り組み、水使用量の削減に努めます。
4. 環境方針を全従業員に周知徹底します。
5. 環境関連法規等を遵守し、事業活動を推進します。
6. 地域活動に積極的に取り組みます。

平成 30 年 6 月 1 日 改定

有限会社 豊原商会

代表取締役 豊原幸男

2.組織の概要

(1) 名称及び代表者名

有限会社 豊原商会

代表取締役 豊原 幸男

創業 昭和 56 年 10 月 1 日

(2) 所在地

本社 山口県下関市豊田町大字矢田 471 番地

事務所兼作業場 山口県下関市豊田町大字矢田 470 番地 1 号

作業場 山口県下関市豊田町大字矢田 474 番地 1 号

菊川支店 山口県下関市菊川町大字下岡枝茶屋川 884 番地 3 号

(3) 環境管理責任者及び担当者氏名

環境管理責任者 豊原 幸男

環境管理担当者 豊原 千恵

(4) 連絡先

TEL 083-766-1862 FAX 083-766-0312

E-mail buti@oregano.ocn.ne.jp

(5) 事業の内容

1. 産業廃棄物の収集・運搬
2. 特別管理産業廃棄物の収集・運搬
3. 一般廃棄物の収集・運搬
4. 貨物自動車運送業
5. 自転車部分品の加工

(6) 事業の規模・実績

活動規模	単位	令和 3 年度	令和 2 年度	平成 31 年度
一般廃棄物収集運搬量	t	1867	1884.6	1938.2
産業廃棄物収集運搬量	t	49.8	29.5	46.2
売上高	百万円	189	162	163
従業員	人	16	16	14
床面積	m ²	358.06	358.06	358.06

(7) 当社の事業年度

4 月～3 月

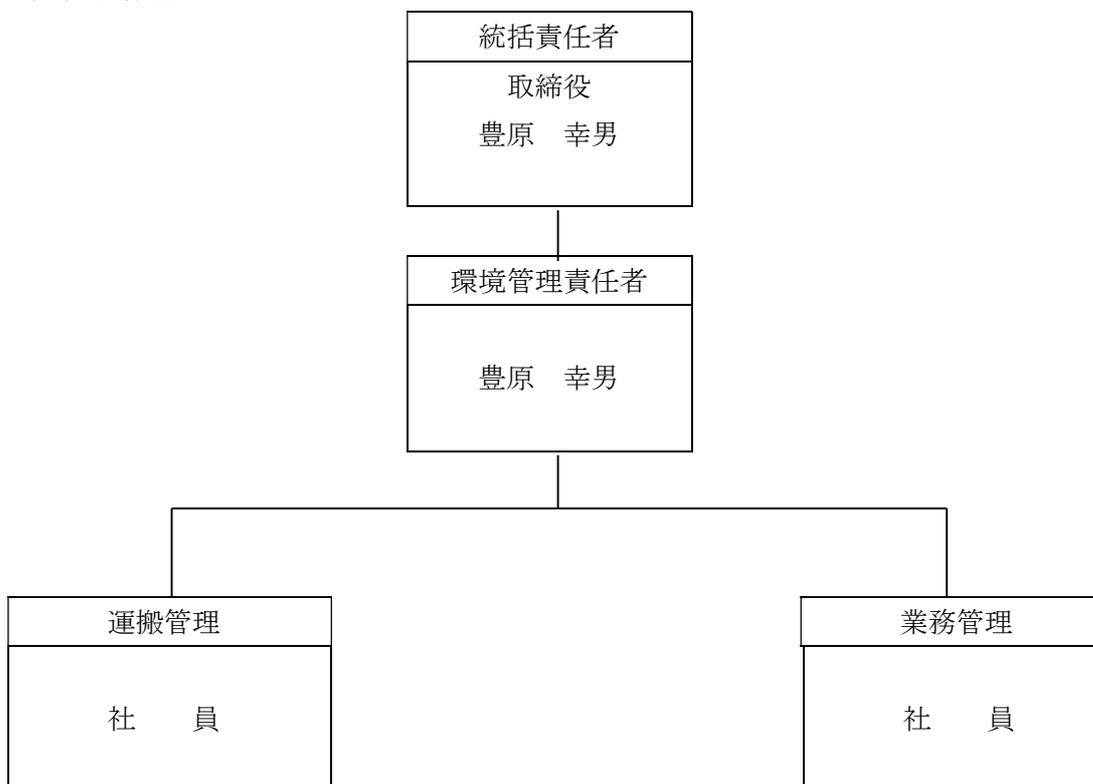
(8) 認証・登録範囲

対象事業者名 : 有限会社 豊原商会

対象事業所 : 全事業所

対象活動 : 全活動

(9) 組織図



氏名	所属・役職	役割・責任・権限・使命
豊原 幸男	代表取締役	全体の総括、環境方針の策定、環境への取り組みの実施、全体の評価と見直し。
豊原 千恵	事務局	社全体の把握、環境経営システムを構築・運用し、その状況を社長に報告する。
豊原 千恵	総務局	電力・水・車燃料・灯油消費量の管理。
豊原 幸男	代表取締役	廃棄物の廃棄量管理。

(10) 許可の内容

産業廃棄物収集運搬業許可証

山口県 : 第 03500028781 号
許可期間 令和 2 年 2 月 23 日～令和 7 年 2 月 22 日
下関市 : 第 07510028781 号 (積替え又は保管を含む。)
許可期間 令和 2 年 9 月 1 日～令和 7 年 8 月 31 日

特別管理産業廃棄物収集運搬業許可証

山口県 : 第 03550028781 号
許可期間 令和 2 年 10 月 2 日～令和 7 年 10 月 1 日

一般廃棄物収集運搬許可証

下関市 : 第 11045 号
許可期間 令和 3 年 6 月 1 日～令和 5 年 5 月 31 日

廃棄物取扱種類

一般廃棄物 : 可燃物・不燃物・資源物
産業廃棄物 : 廃プラスチック類、金属くず、ガラスくず・コンクリートくず (がれき類を除く。)、陶磁器くず (自動車等破砕物を除く。以上 3 種類)、汚泥、廃油、廃アルカリ、木くず、ゴムくず、がれき類 (これらのうち、特別管理産業廃棄物であるものを除く。) 以上 9 種類
水銀使用製品 (ガラスくず、金属くず、廃プラスチック) (特別産業廃棄物であるものを除く。)
特別管理産業廃棄物 : 廃油 (揮発油類、灯油類及び軽油類に限り、特定有害産業廃棄物であるものを除く。)
廃酸 (水素イオン濃度指数 2.0 以下のものに限り、特定有害産業廃棄物であるものを除く。)
廃アルカリ (水素イオン濃度指数 12.5 以上のものに限り、特定有害産業廃棄物であるものを除く。)
廃石綿等 以上 4 種類

保管場所の内容

面積 : 328.65 m²
保管上限 : 405.84 m³
最大高さ : 2.55m
種類 : 廃油、廃プラスチック類、木くず、金属くず、ガラスくず等、がれき類、水銀使用製品 (これらのうち、特別管理産業廃棄物であるものを除く。) 以上 7 種類

一般貨物自動車運送許可証 : 中国自貨第 428 号

(1 1) 設備の内容

車両 : 塵芥車両 7 台 キャブオーバー車両 7 台
バン 2 台 脱着装置付コンテナ車両 1 台
普通自動車 1 台 フォークリフト 5 台

(1 2) 資本金

金 1000 万円

3.環境経営目標及びその実績

管理責任者	担当者
	

環境経営目標	単位	2020年度	2021年度			2022年度	2023年度		
		(基準年度)	(目標)	(実績)	(達成判定)	目標	目標		
1	二酸化炭素排出量の削減	kg-CO ₂	140,272	現状維持	140,626	×	現状維持	現状維持	
	a 電力使用量の削減	kWh	32,147	現状維持	32,473	×	現状維持	現状維持	
	b 灯油使用量の削減	ℓ	325	現状維持	200	○	現状維持	現状維持	
	c ガソリン使用量の削減	ℓ	694	現状維持	654	○	現状維持	現状維持	
	d 軽油使用量の削減	ℓ	46,082	現状維持	46,350	×	現状維持	現状維持	
	e LPG使用量の削減	kg	52	現状維持	10.2	○	現状維持	現状維持	
2	総排水量の削減	m ³	752	現状維持	753	×	現状維持	現状維持	
3	廃棄物排出量(自社分)の削減	t	0.85	現状維持	0.62	○	現状維持	現状維持	
4	分別違反ゴミの削減	件	222	67以下 70.00%	56	○	55 0.10%	54 0.20%	
5	廃棄物の収集運搬に伴う環境配慮		行動目標						
6	環境コミュニケーション		行動目標						
7	車両燃料の削減		行動目標						

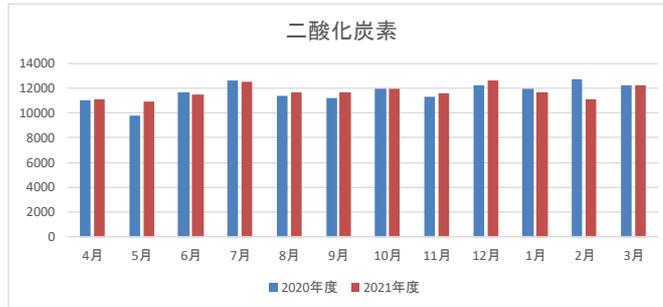
備考：二酸化炭素の排出係数はH31年度の中国電力0.585kg-CO₂/kWhを用いた。

4.環境経営計画及び取組結果とその評価、次年度の取組内容



1.二酸化炭素総排出量の削減

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2020年度	11002	9823	11692	12652	11408	11208	11924	11305	12202	12002	12762	12292	140272
2021年度	11082	10919	11537	12530	11701	11690	11954	11558	12634	11658	11116	12247	140626

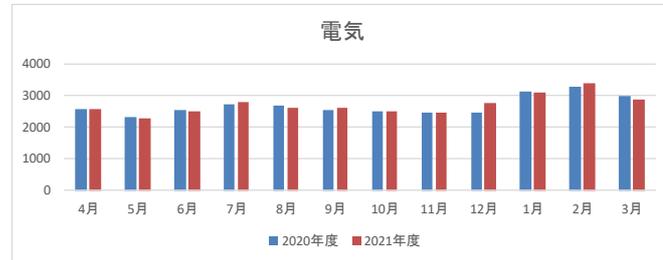


<取組項目別>

(電気) 活動:○よくできた △あまりできなかった ×全くできなかった

取組目標	活動項目	取組結果	評価、次年度の取組内容
電力使用量の削減	1 エアコンの温度設定、夏28℃・冬20℃	×	・夏季のエアコン温度設定が守れていなかった。都内も電力ひっ迫に伴い、節電を推奨しており、弊社も徹底する。
	2 消灯の徹底	○	
	3 クールビズ、ウォームビズ	○	・マスク(コロナ対策)や従業員の作業服も、季節に順応した物を引き続き提供した。次年度も継続。
	4 長時間席を離れる時のパソコン電源off	○	

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2020年度	2586	2325	2532	2733	2667	2537	2497	2473	2457	3111	3262	2967	32147
2021年度	2566	2284	2485	2789	2619	2626	2514	2454	2776	3098	3395	2867	32473



(灯油) 活動:○よくできた △あまりできなかった ×全くできなかった

取組目標	活動項目	取組結果	評価、次年度の取組内容
灯油使用量の削減	1 暖房温度の適正管理	○	・目標達成。今後も継続。

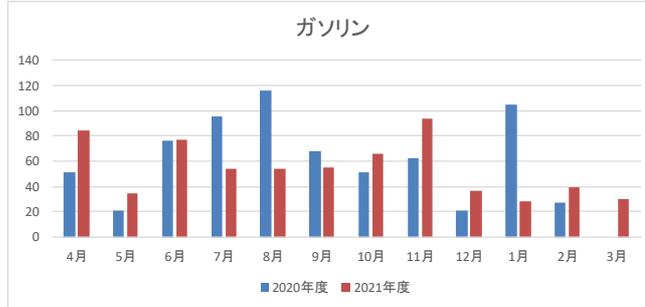
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2020年度										160	165		325
2021年度									200				200



(ガソリン) 活動: ○よくできた △あまりできなかった ×全くできなかった

取組目標	活動項目	取組結果	評価、次年度の取組内容
ガソリン 使用量の 削減	1 エコドライブ	○	・法人IDを取り入れて不要不急の外出を控えることで、ガソリン車の使用度が減った。 ・社用車の買い替えは今後も順次可能な限り、ハイブリット車にするよう検討。
	2 アイドリングストップ	○	
	3 排ガス規制の車両を中・長期で買い替える	○	

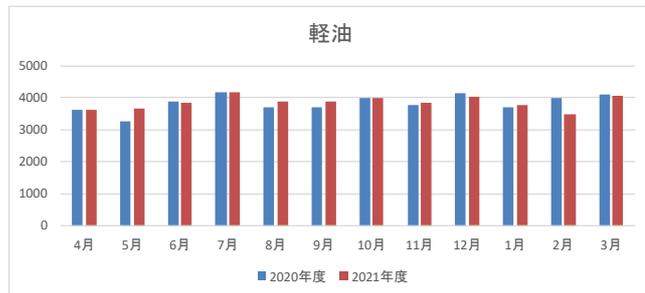
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2020年度	51	21	76	96	116	68	51	62	21	105	27	0	694
2021年度	85	35	77	54	54	55	66	94	37	28	39	30	654



(軽油) 活動: ○よくできた △あまりできなかった ×全くできなかった

取組目標	活動項目	取組結果	評価、次年度の取組内容
軽油使用 量の削減	1 エコドライブ	○	・住民のゴミの後出しにより、再度収集することがあった。 ・搬出時間の徹底を行政にお願いする。 ・車両を3台買い替えた。今後も引き続き実施する。
	2 アイドリングストップ	○	
	3 排ガス規制の車両を中・長期で買い替える	○	

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2020年度	3632	3255	3886	4188	3713	3705	4010	3761	4151	3697	3994	4090	46082
2021年度	3637	3682	3838	4176	3892	3886	4004	3839	4041	3783	3502	4070	46350



(LPG) 活動: ○よくできた △あまりできなかった ×全くできなかった

取組目標	活動項目	取組結果	評価、次年度の取組内容
LPG使用 量の削減	1 給湯器等の効率使用	○	・目標達成。今後も継続。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
2020年度	0.4	5.6	2.7	8.7					3.7	2.4	0.8	26.2	1.5	52
2021年度	0.4	0.7	1.1	0.0	0.2	0.4	0.0	0.1	0.3	7.0	0.0	0.0	10.2	



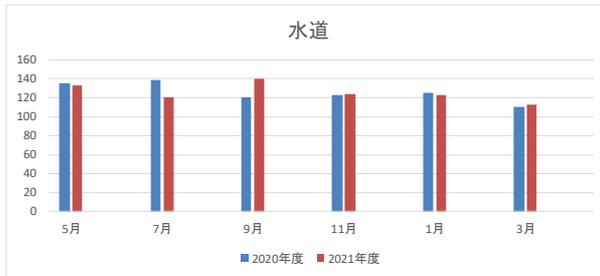
2.総排水量の削減

活動:○よくできた △あまりできなかった ×全くできなかった

取組目標	活動項目	取組結果	評価、次年度の取組内容
節水活動	1 水を出しっぱなしにしない	○	概ね目標値達成。次年度も継続。
	2 節水コマ導入	○	

(2ヶ月毎検針)

	5月	7月	9月	11月	1月	3月	合計
2020年度	135	139	120	123	125	110	752
2021年度	133	120	140	124	123	113	753

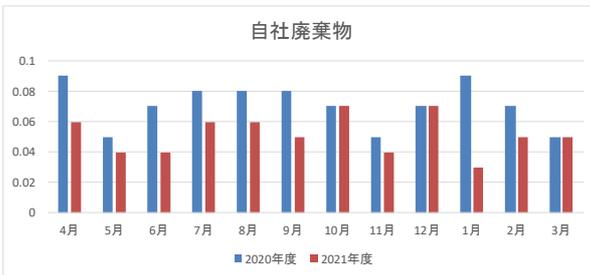


3.廃棄物排出量の削減

活動:○よくできた △あまりできなかった ×全くできなかった

取組目標	活動項目	取組結果	評価、次年度の取組内容
リサイクルの推進	1 コピー用紙の両面使用	○	・目標達成。次年度も継続。
	2 縮小してコピーし、コピー用紙の枚数を減らす	○	
	3 廃棄物の分別とリサイクル	○	
省資源	1 文書の電子化への取組	○	

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2020年度	0.09	0.05	0.07	0.08	0.08	0.08	0.07	0.05	0.07	0.09	0.07	0.05	0.85
2021年度	0.06	0.04	0.04	0.06	0.06	0.05	0.07	0.04	0.07	0.03	0.05	0.05	0.62

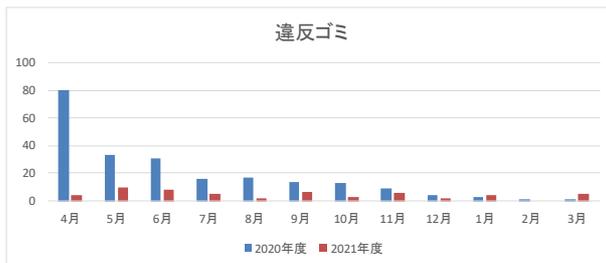


4.分別違反ゴミの削減及び分別作業での適正分別の推進

活動:○よくできた △あまりできなかった ×全くできなかった

取組目標	活動項目	取組結果	評価、次年度の取組内容
違反ゴミの削減	1 違反シールを貼り、市に連絡。	○	・行政との協働がよくでき、違反ゴミが減少した。
適正分別の推進	1 排出事業者責任の徹底	○	・事前に電話にて分別してもらえよう依頼。 ・弊社が分別する場合は、手数料別途請求する。
	2 排出事業者自らのゴミの減量・リサイクルの取組	○	

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2020年度	80	33	31	16	17	14	13	9	4	3	1	1	222
2021年度	4	10	8	5	2	7	3	6	2	4	0	5	56



5.廃棄物の収集運搬に伴う環境配慮

活動:○よくできた △あまりできなかった ×全くできなかった

取組目標	活動項目	取組結果	評価、次年度の取組内容
社用車の切り替え	ハイブリット車や低燃費車、低排出ガス認定車等の切替を考慮	○	・低燃費車を一台買い替え。今後も随時更新する。
車両使用の配慮	1 エコドライブ	○	・運転手に、車両の不具合があればすぐに報告させた。修理がスムーズに進んだことで委託先に迷惑をかけるようにできた。 ・収集した数を記録するなど、積み忘れ防止に努めた。クレームをなくすことで、より信頼性を高める。今後も継続。
	2 日常・定期点検の実施	○	
収集運搬の配慮	1 積み忘れをしない	○	
	2 走行距離の短縮化	○	
	3 汚した場合の清掃徹底	○	

6.環境コミュニケーション

活動:○よくできた △あまりできなかった ×全くできなかった

取組目標	活動項目	取組結果	評価、次年度の取組内容
(外部)			
環境コミュニケーション	HPを活用し、事業活動等を随時公表する	○	・電話による問い合わせが増えた。新規顧客獲得にもつながるので、今後も積極的に公表する。 ・小学校の廃品回収等、車両の貸出をした。 ・洗車の際、汚水が公共道路に出ないように細心の注意をはらった。
地域奉仕活動等の参加	地域奉仕活動等に積極的に参加する	○	
美化活動	会社周辺の清掃徹底、車両の洗車徹底	○	
(内部)			
周知の徹底	随時、指導教育訓練記録を作成し、掲示する。	○	・『年間目標』『環境活動宣言』を休憩室に掲げ、従業員に環境保全を常に意識させることができた。 ・日頃から従業員に個別に声掛けを行い、要望・相談を受け入れやすくなった。要改善のものは、朝礼・終礼で発表し、活動のモチベーションアップにつなげた。 ・石綿障害予防講習会に参加した。
従業員のレベルアップ	講習の積極的な参加、資格取得など	○	

7.車両燃料の削減

活動:○よくできた △あまりできなかった ×全くできなかった

取組目標	活動項目	取組結果	評価、次年度の取組内容
車両の燃費管理	車両ごとの燃費を月毎に記録する。	○	・毎月末に終礼にて、車両ごとの距離や燃費がどれだけかかったかを発表することで、自分のエコドライブ効果を実感させた。今後も継続。

次年度の環境経営計画を継続する。

5. 環境関連法規などの遵守状況の確認及び評価の結果、並びに違反、訴訟などの有無

・自己チェックの結果、違反はありませんでした。
 ・関係当局からの違反の指摘及び訴訟は過去5年間ありませんでした。

管理責任者	担当者
(豊原)	(豊原)
令和4年4月21日	令和4年4月21日

法律名等	適用対象施設、設備、作業等	適用条項	適用内容、規制基準など	定期的確認 順守状況	判定	
廃棄物の 処理及び 清掃に關 する法律	一般廃棄物収集 運搬業	許可の取得及び更新・事業の範囲 法7条1項、2項 令4条の5	・事業の内容に合致した許可を取得し、かつ2年ごとに許可の更新手続きを取ること ・委託されている一般廃棄物の処理は許可の内容と合致していること	令和4年4月21日	○	
		変更の許可等 法7条の2	・事業を変更しようとするときは、あらかじめ変更の許可を取得すること	令和4年4月21日	○	
		収集運搬・保管の表示など 法6条の2第2項 令3条	産業廃棄物の規定と同じ	令和4年4月21日	○	
		帳簿の作成および保存 法7条15項、16項 規則2条の5	・帳簿を作成すること ・帳簿は一年ごとに閉鎖し、閉鎖後5年間保存すること	令和4年4月21日	○	
		実績の作成及び報告 規則第41条	・実績を作成すること ・実績は月ごとに報告すること	令和4年4月21日	○	
		産業廃棄物収集 運搬業	収集運搬車両の表示 法12条1項 令6条1項1号 規則7条の2の2第1項、3項	<table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;"> 産業廃棄物収集運搬車 ○○株式会社 ○○○○○○号 </td> <td style="text-align: center;"> (5cm以上) (3cm以上) (許可番号・下6ケタ。3cm以上) </td> </tr> </table>	産業廃棄物収集運搬車 ○○株式会社 ○○○○○○号	(5cm以上) (3cm以上) (許可番号・下6ケタ。3cm以上)
産業廃棄物収集運搬車 ○○株式会社 ○○○○○○号	(5cm以上) (3cm以上) (許可番号・下6ケタ。3cm以上)					
収集運搬車・備え付け書類 令8条1項	・許可書の写し ・産業廃棄物管理票(マニフェスト)	令和4年4月21日	○			
廃棄物処 理法	産業廃棄物処理 業	運搬・保管の基準 法12条1項、2項	・処理基準に従い、運搬・保管すること	令和4年4月21日	○	
		産業廃棄物管理票の写しの保存 法12条の3第8項、9項 規則8条の30	・産業廃棄物の運搬や処分を受託した者は、産業廃棄物管理票の写しを5年間保存すること	令和4年4月21日	○	
		産業廃棄物処理委託契約 法12条3項、4項、5項 規則8条の2、3、4	・原則、2者契約であること(排出事業者と収集運搬業者) ・委託契約は書面により、許可証の写しを添付すること	令和4年4月21日	○	
		産業廃棄物処理委託契約書の保存 法12条4項 令6条の2第4号 規則8条の4の3	・委託契約書等を契約の終了の日から5年間保存すること	令和4年4月21日	○	
		許可の取得及び更新・事業の範囲 法14条1項、2項	・事業の内容に合致した許可を取得し、かつ5年ごとに許可の更新手続きを取ること	令和4年4月21日	○	
		帳簿の作成および保存 法7条15項、16項 規則2条の5	・帳簿を作成すること ・帳簿は一年ごとに閉鎖し、閉鎖後5年間保存すること	令和4年4月21日	○	
		投棄禁止 法16条	・何人もみだりに廃棄物を捨ててはならない	令和4年4月21日	○	
		焼却禁止 法16条の2	・何人もみだりに廃棄物を焼却してはならない。	令和4年4月21日	○	
貨物自動 車運送事 業法	貨物自動車運送	経営の届出 法第36条1項	国土交通大臣への届出	令和4年4月21日	○	
消防法	対象物質 可燃ごみ・古紙・ 木くず	設備基準と点検 法第17条の3の3 規則31条の6	設備基準(消火器) 総合点検:1回/年	令和4年4月21日	○	
浄化槽法	浄化槽	設置の届出 法5条	・浄化槽の設置又は構造の変更をする者は、知事に届け出ること。	令和4年4月21日	○	
		法定検査 法7条・法11条	・設置後の水質検査:1回/年	令和4年4月21日	○	
		保守点検及び清掃 法10条	・保守点検及び清掃:1回/年	令和4年4月21日	○	
フロン排 出抑制法	業務用エアコン の管理者(使用 者)	法第5条 法第16条 経済産業省/環境省 告示第13条	・適切な場所への設置。設置する環境維持保全を実施。 ・全ての第1種特定製品について簡易点検を3ヶ月に1回以上実施。 ・点検、修理、冷媒充填、回収等の履歴を記録。廃棄するまで保存。 ・1000t-CO2以上の漏洩は届出が必要。	令和4年4月21日	○	

6.代表者による全体の評価と見直し・指示

見直し実施年月日	2022/5/31	
評価者	豊原 幸男	
前回の指示への取組結果	<p>軽油使用量・・・塵芥車を1台・脱着装置付コンテナ専用車を1台・バンを1台 買い替えた。また、車両ごとの距離や燃費を月毎に記録した。</p> <p>ガソリン使用量・・・法人インターネットバンキングの利用により、銀行等に行く回数 が減った。</p> <p>分別違反ゴミの削減・・・市との連携により、住民への周知が行き届き大幅に減少 できた。</p> <p>環境コミュニケーション・・・かしまった席ではなく、休憩中の談話等言いやすい環境 の中から出た社員の要望によく耳を傾けた。</p>	
見直しのための情報		確認
①環境関連法規の遵守状況	○	
②環境経営目標の達成状況および環境経営計画の実施状況、その評価結果	○	
③問題点の是正処置及び予防処置の結果	○	
④外部からの苦情等の受付結果	○	
エコアクション21全体の取組状況の評価		
システムの有効性(EMSが機能しているか)	◎	不適
<p>社員全員で目標達成に向けて活動を行い、法規制遵守状況は問題なし、是正の必要な問題は、エアコンの温度設定 が守られておらず、電気使用量が基準年度より増加してしまった。</p> <p>軽油使用量が基準年度より増加している。委託先からの収集依頼増加や住民のゴミの後出しによる再度収集が 一因とみられる。</p> <p>外部からの苦情の発生もなく、環境経営システムは機能している。(①、③、④等を踏まえて評価)</p>		
取組状況の適切性(要求事項を満たしているか)	◎	不適
<p>LPG使用量・灯油使用量においては、環境経営の取組活動がよくできており、削減できている。</p> <p>電気使用量においては、世界情勢等の影響で都内も節電ポイント等、今季(夏)は節電を推奨しており、弊社も エアコンの温度設定や消灯などを徹底する。</p> <p>ガソリン使用量においては、法人インターネットバンキングを利用することで不要不急の外出を控え、削減した。</p> <p>軽油使用量においては、委託先からの収集依頼増加はやむを得ない為、急がないものはなるべくまとめて収集する。</p> <p>一般廃棄物においては、規定時間を過ぎて搬出され、再度収集する事があったので、行政と協働し、搬出時間の 徹底をお願いした。また、『エコドライブ10のすすめ』の一つである「自分の燃費を把握しよう」に着目し、運転手各々に 自分の車の燃費や走行距離を記録させた。毎月末の終礼時に発表することで、自分のエコドライブ効果を実感させた。</p> <p>節水活動は、基準年度より少しだけ上回ったが概ね出来ている。</p> <p>廃棄物排出量の削減はよく努められており、今後も継続し削減を行う。</p> <p>分別違反ゴミの削減及び適正分別の推進においては、市及び行政と連絡が上手くいき、大幅に減少した。</p> <p>廃棄物の収集運搬に伴う環境配慮においては、環境配慮を自覚し、飛散・流出・苦情はなく、引き続き環境配慮の 継続に努める。</p> <p>外部環境コミュニケーションにおいては、HPの活用もあり、問い合わせが増えた。引き続き、内容を更新していく。 また、地域活動へも積極的に参加し、小学校の廃品回収では車両の貸出依頼があったので応じた。</p> <p>内部環境コミュニケーションにおいては、『年間目標』『環境活動宣言』を休憩室に掲げ、環境保全を意識させた。 また、従業員への声掛けをまめに行い、些細な要望でもできる限り受け入れ、働きやすい環境づくりを心掛けた。 従業員の高齢化もあり、若年層の大型免許取得を要検討している。</p> <p>(②等を踏まえて評価)</p>		
代表者による見直し	変更の必要性の判断	
環境経営方針	有	なし
実施体制	有	なし
環境経営目標及び環境経営計画	◎	なし
<p>分別違反ゴミにおいては、ゴミの出し方の一部変更の周知が徹底されてきており、今後も減少傾向が見受けられる 為、目標値を変更する。</p> <p>軽油使用量の削減においては、今後も車両ごとの燃費等の記録を継続する。</p>		
環境経営システム	有	なし
今後も創意工夫による業務改善を社員一丸となって取り組み、地域環境保全活動を展開していきたい。		